

お昼ごはんを食べ終わってすぐに、お母さんの靴を履いて歩きだす2才の男の子。向かった先は材木やビールケースで組み立てたグラグラ橋。「お母さんの靴、返して～」と声をかけるも、ニヤリと笑って進んでいきます。「ぶかぶかの靴じゃ、絶対、転ぶよね～」と心配しながらも、「まっ、いっか～」とお母さん。

男の子はというと、転ぶ!という周囲の予想をみごとに裏切り、不安定なグラグラ橋をぶかぶかの靴で渡り切って、お母さんをびっくりさせました。

「まっ、いっか～」って、諦めのようなマイナスな言葉にもとれるけど、育児においては“諦める力は現状を受け止める力”ともいえるんじゃないかな。無理だろうな、それはちょっと…と思う事ってたくさんあるけれど、子どもの「やりたい!」を受け止めることができたなら…。結果はどうあれ、子どもはひとつ新しい経験をするし、何より親の気持ちが楽になるんだな～。お母さんの表情を見てそう感じた出来事でした。



あみ

ちびもり

Vol.13

練馬区立こどもの森通信・乳幼児むけ

冬、楽しんでる?! 寒さを味方につけちゃおう 遊んで育つ「生きる力」

0才からの「ちびもりタイム」 平日9:30～13:30



冬は、生きものが内側に力を蓄える時期です。人間もきつと同じ。寒い季節もたっぷり遊んで、からだを育て、心に栄養をたくさんたくさんあげましょう。

1年の4分の1は冬。冬にしかない景色や経験を楽しまなくちゃ、損！寒さとともに生きる、その力が春に花開きます。



こどもり はじめて Q&A

Q1 赤ちゃんでも楽しめる？

園内の「みんなのシート」にゴロンと横になって、マットの上で遊べます。子どもたちの声を聞いたり、空を眺めたり、風を感じたり。赤ちゃん用のおもちゃも用意しています。ほかの赤ちゃんとおぼろげに、いろんな人に「抱っこリレー」されるのもいいですね。

Q2 おとなはどうやって過ごしていますか？

子どもと一緒に遊んだり、自然素材を使ってクラフトをしたり。子どもたちが遊びに夢中なら、適度に離れてリラックス。「みんなのシート」や園内の椅子をご利用ください（お子さんの様子が見えるところで、ね）。子どもたちが使ったものを自分でお片付けできるよう、手助けをお願いします。

Q3 汚れるのが心配です。

お古の服などを「汚れてもOK」と決めてしまうと、気持ちが楽になります。オススメは、服の上から着る「砂場着」。多少の汚れなら、中に通しません。長靴もいいですよ。服や靴が汚れたら、バケツでざぶざぶと泥を洗い落として帰ってね。そうそう、大人のみなさんも、汚れても大丈夫な服装・靴で来てくださいね。

Q4 飲食はできますか？

もちろんできます。「みんなのシート」をご利用ください。徒歩1分のところにコンビニもありますよ。ただし、子どもの遊び場ですので、飲酒・喫煙はご遠慮ください。

Q5 何を持っていけばいいですか？

まずは着替え！2、3組あると安心です。濡れたものやゴミを持ち帰るビニール袋。お昼ご飯や飲み物があると、たっぷり遊べます。天気の良い日は、帽子を忘れずに。あとは、汚れてもいいタオルがあると着替えの時に便利です。遊び慣れた人は、靴の替えも！持ってきます。

Q6 着替えやおむつ替えはどうすれば？

トイレ内におむつ替えシートがあります。2歳ぐらいまでの小さなお子さんは、ベビーベッドも利用できます。着替えはみんなのシートでもできますが、下着も替える場合などは、園内の水道脇に小さな更衣スペースがありますので、ご利用ください。

Q7 スタッフは何をしてくれますか？

子どもたちが自由に遊べるよう、環境をととのえ、大きな危険のないよう気を配っています。ときには一緒に遊びますが、「遊び方を教える」「子どもを預かる」人ではありません。大人のみなさんの「一緒に見守る」があってこそ、安全で楽しい遊び場が実現します。どうぞご協力ください！

その他 利用するみなさんへ

- 申し込みやお金はいりません。
※イベントによっては事前申込や参加費が必要な場合があります。
- 入口の「来園調査票」に、人数と居住地域を記入してから遊んでください。
- 遊び道具は自由に使えます。終わったらきれいにしてお返しください。
- 撮影は、我が子のみでお願いします。スタッフが遊びの様子を撮影し、HP等で紹介させていただく場合があります。気になる方は、お声がけください。
- ごみはお持ち帰りください。



うまれてはじめての冬を迎える小さなみんなへ。

冷たい風、澄んだ空。かじかむ指先や白くけむる息。寒さにびっくりして、首がちごこまっちゃうね。そして、ママの腕のなかのあったかさが、とても嬉しいね。これが「冬」だよ。私たちが暮らす世界の、ひとつの季節。快適なお部屋にばかり閉じこもってないで、一緒にお外に出よう。はじめての寒さに、いろんなことを感じてほしいな。いっぱい遊んで、冬の間たくさん力をつけて、やがて来る春を待とうね。



小学校の冬休み・春休み期間は、ちびもりタイムの曜日企画やカフェ、絵本をお休みします。